

『高比率専用ポツティング装置』

計量差の大きな2液性樹脂の計量・混合に
ターゲットを絞った信頼ある専用機

■微量デジメタ

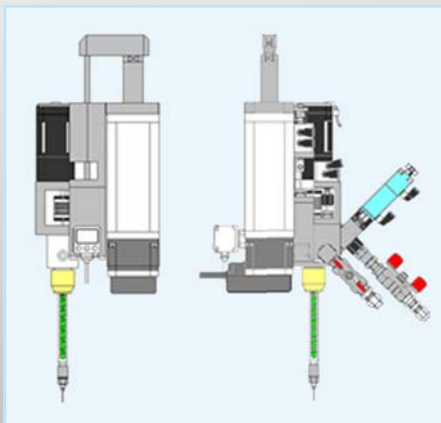
本装置は2液性液体樹脂を計量・混合吐出する装置。

特にA剤とB剤の計量比が100:1~10と差が大きく、粘度の差も大きい樹脂仕様で従来自動化が難しいと、手作業に頼っていた作業を、自動化することが可能。

- ①グラフィックタッチパネルで操作が簡単。
- ②脱泡用真空ポンプを常備。
- ③0.2~1.4ml/shotの範囲で、100:1~10まで任意に設定可能。
- ④A剤バルブは、サックバック式で、液だれなし。
- ⑤A剤ポンプはサーボロシリンダで一定速度で安定供給。
- ⑥B剤は非常に微量。
間違いなくB剤が入っているかどうかのチェックセンサが付いており硬化不良の発生なし。



■ミキシングヘッド



- ①A/B剤の計量用マイクロポンプがこのヘッド部に集中しており、ミキサー内への送り込みが確実。
- ②洗浄不要のロータリー・スタティックミキサーを使用。
ミキサー交換はワンタッチ。
先端にルアロックノズルが装着可能。
- ③A/B剤はミキサー内の入口で合流し混合されるため、経路途中で硬化が発生なし。
- ④エアの混入が必要な仕様にも、オプション対応が可能。